

第30回 ビーチバレージャパン 2016 北海道ブロック予選会

◆ 競技方法 『2016年度 ビーチバレーボール競技規則』を適用する。(一部抜粋)

3セット・マッチで実施し、2セットを取ったチームが試合に勝利する。
セットは、(最終第3セットを除き)最低2点をリードし、先に21点を得たチームが取る。
20-20の同点(タイ)になった場合は、(22-20、23-21のように)2点のリードが得られるまでプレーは続く。
セットカウントが1-1のタイになった場合には、最終第3セットは最低2点をリードし、15点になるまで続けられる。
14-14の同点(タイ)になった場合は、(16-14、17-15のように)2点のリードが得られるまでプレーは続く。
チームは得点合計が7点(第1、第2セット)及び5点(第3セット)の倍数になるたびにコートスイッチをする。
チームは、1セットにつき1回(30秒)のタイムアウトを要求することができる。
すべてのインターバルは、1分間である。

	(A1)	
小林文彦・菅原央至 組	2 - 0	荻原英章・三浦敬紘 組
(札幌市)		(東京都)
	21-13	
	21-11	

◆ 北海道代表チーム : 小林文彦・菅原央至 組

◆ 全国大会

平成28年 8月26日(金) ~ 8月28日(日)

鶴沼サーフビレッジビーチバレー競技場

「神奈川県藤沢市鶴沼海岸」

第27回ビーチバレージャパンレディース 2016 北海道ブロック予選会

◆ 競技方法 ビーチバレージャパンに同じ

	(B2)	
澁谷裕香里・小林奈々絵 組	0 - 2	森崎真由・富澤真子 組
(札幌市)		(土幌町)
	9-21	
	18-21	

◆ 北海道代表チーム : 森崎真由・富澤真子 組

◆ 全国大会

平成28年 7月28日(木) ~ 7月31日(日)

せんなん里海公園ビーチバレー競技場(潮騒ビバレー他)

「大阪府泉南郡岬町淡輪」

第5回 全国4人制ミックスビーチバレー大会 北海道ブロック予選会

◆ 北海道代表チーム : エントリー無し

◆ 全国大会

平成28年 9月24日(土) ~ 9月25日(日)

川崎マリエンビーチバレーコート

「神奈川県川崎市」